



2024年6月17日

日本鉄道労働組合連合会

JR 北労組 結成 20 周年記念行事開催！

JR 北労組は、5月18日に結成20周年記念行事を札幌市内にて開催した。連合北海道や産別をはじめとする数多くのご来賓や、北海道出身の国会議員、JR 北労組議員団、OB・組合員などとともに、さらなる飛躍を誓いあった。



JR 北労組は、2003年10月26日に結成され、昨年20周年を迎えた。JR 連合の結成記念日でもある5月18日、第1部の記念講演、第2部のレセプションからなる結成20周年記念行事を開催した。



第1部の記念講演では、JR 連合荻山市朗会長が「JR 北労組20周年・歴史を振り返り今後の展望を考える」と題して、これまでの振り返りを行うとともに、JR 北海道に求められることやJR 北労組の進むべき方向を明確に示した。

また、流通経済大学経済学部の板谷和也教授からの「北海道の鉄道の維持・発展のために必要なこと」と題する記念講演では、人財不足の中でJR 北海道が長期的に持続可能な運営を行うために必要なこととして、「将来ビジョンの明確化」「鉄道の運行が地域の活性化に結び付いていると社員も利用者も実感できること」「社員が安心して仕事に従事できる環境整備」を挙げ、労使が役割分担のうえ、一体となって取り組む必要性を述べた。

志ある労働者が働きやすい環境へ	
<ul style="list-style-type: none"> 維持管理(保線・電気等) <ul style="list-style-type: none"> 作業しやすい季節・時間帯の選択、作業の効率化 維持管理(車両) <ul style="list-style-type: none"> 作業しやすい車両の導入、設備の統一化 乗務員、駅係員 <ul style="list-style-type: none"> 会社としてのカスハラ対応 トラブル対応強化 利用者対応を少なくする方策 	<ul style="list-style-type: none"> キャリアデザイン <ul style="list-style-type: none"> 給与増や希望職種・地域での勤務の実現 会社の将来性 <ul style="list-style-type: none"> 成長しない会社に勤めているという感覚があると、仕事を頑張れない 人間関係 <ul style="list-style-type: none"> 仕事とプライベートの峻別が可能な職場

第2部のレセプションでは、JR 北労組の昆弘美委員長（JR 連合副会長）が主催者を代表し、これまでの支援に改めて感謝するとともに、世代交代を迎える中、JR 北労組のますますの飛躍と発展を誓った。その後、連合北海道の須間等会長や北海道出身の国会議員をはじめとするご来賓から連帯のご挨拶を頂くとともに、青・女が中心となって作成した20周年記念動画を上映し、20年間のできごとを振り返った。

JR 連合は、JR 北海道における民主化完遂、組織拡大により一層注力し、JR 北労組のさらなる飛躍に向け、引き続き精一杯取り組む。